

じどうしつだより No. 66 (2009. 1 発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだえほん

本の情報	内容
<p>「おふろおばけ」</p> <p>村田エミコぶん・え 大日本図書 2008.10</p> <p>1109511900</p>	<p>ひとりでおふろにはいるのってドキドキするんだ。だってさ、せんめんきやかがみを見たときに、おばけがうつっていたらどうしようっておもうから。用心しておふろのしたをのぞいたら、やっぱりいたよ、おばけが。おいでおいでをすからついていったら、そこはおばけがいっぱいのおばけのせかい。でもこわいどころか、とってものしいところだった。</p>
<p>「クリスマスのふしぎなはこ」</p> <p>長谷川摂子ぶん 斉藤俊行え 福音館書店 2008.10</p> <p>1109501181</p>	<p>えんの下ではこをみつけたぼくは、ふたをあけてびっくり。中でサンタクロースがねていたんだ。ぼくはそのはこをベッドの下にこっそりかくした。でもサンタさんが気になってしょうがない。おかあさんが、「おねぼうしてないといいけどね」、「こおりのうみにながされてないといいけどねえ」なんていうもんだから、しんばいでなんどもはこをのぞきにいくぼく。サンタさんちゃんとしごとしてるかな。</p>
<p>「タラがだいはいせいしたら」</p> <p>北島光茂ぶん 大橋重信え くもん出版 2008.9</p> <p>1109487879</p>	<p>小さいころからすぐやりたいことがあっても、大きくなったら、いい子になったらといわれてきたぼく。小学生になってテストやかけっこでいいせいせきをとっても、もっとおべんきょうしたら、もっとはやくはしれたらっていうおかあさん。何度もタラと言われるうちに、ぼくのおなかはふくらみだして、ある日とうとうおなかの中からたくさんのタラがとびだした！</p>
<p>「ドロレスとダンカン もったりっぱなネコがきた！」</p> <p>バーバラ・サミュエルズさく 福本友美子やく さ・え・ら書房 2008.6</p> <p>1109442410</p>	<p>ドロレスはダンカンというネコを飼っている。ゆうかんで、役に立つじまんのネコだ。ところが転校生のヒラリーも、ハロルドというとてもおりこうでほっそりとしたシャムネコを飼っていた。ダンカンよりりっぱなネコがいるなんて、ダンカンをもったりっぱにしなくっちゃ。そんなある日、学校で、ペットの芸を見せる発表会が開かれることになり…。</p>
<p>「ひらがなにつき」</p> <p>若一の絵本制作実行委員会文 長野ヒデ子絵 解放出版社 2008.9</p> <p>1109491880</p>	<p>吉田一子さんは66歳。ちかごろがんばっていることは字の勉強。じつはこれまで読み書きができなくて、なさけなくてしょうがなかった。二さいのときにははおやをなくしてよそにもらわれ、七つのころからこもりをまかされ、がっこうには行けずじまい。昔は一子さんみたいな人がおおぜいいたらしい。だから今、いっしょうけんめい字のれんしゅうをする一子さん。がんばって！</p>
<p>「ミュージアム・トリップ」</p> <p>バーバラ・レーマンさく 評論社 2008.10</p> <p>1109511867</p>	<p>今日は学校の授業で美術館にやってきた。ぼくがちょっとくつひもをなおしている間にみんなの姿は消えていた。広い美術館の中、あちこち探しているうちに、迷路の絵がならんでいるかわった部屋を見つけた。気がつくといつの間にか迷路の世界に入り込んでいたぼく。これは夢？不思議な世界を体験できる文字のない絵本。</p>